

(案)

2022年1月17日

第5回藤沢市立学校適正規模・適正配置

検討委員会 資料3

「藤沢市立学校適正規模・適正配置基本方針（素案）」
パブリックコメント（市民意見公募）の実施結果について

パブリックコメント（市民意見公募）の実施結果について、藤沢市の考え方を付して公表します。いただきましたご意見につきましては、基本方針に反映させるほか、今後策定する実施計画の中で検討してまいります。

貴重なご意見をありがとうございました。

1 意見等を募集した件名

「藤沢市立学校適正規模・適正配置基本方針（素案）」

2 パブリックコメント実施期間

2021年（令和3年）10月4日から2021年（令和3年）11月4日まで

3 資料の閲覧場所

市役所本庁舎3階教育総務課、市役所（本庁舎・分庁舎）総合案内窓口、市政情報コーナー、各市民センター・公民館、市ホームページ

4 意見等の提案の対象者

市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所等を有する方、その他利害関係者

5 意見等の提出方法

郵送・ファックス・持参・市ホームページのパブリックコメント専用提出フォームのいずれかにて提出

「実施計画の中で詳細な検討を行うことがわかるように」という意見を反映して追記

6 意見等提出の状況

(1) 提出者数 36人

(2) 提出件数 48件

(3) 意見の反映結果

「細分化後の件数」に変更。
件数を再集計。

(単位：件)

| 意見の区分 | 件数 | 「7」複数の内訳 | 細分化後の件数 | 意見等の反映区分 | | |
|-------|----|----------|---------|----------|----|---|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 1 | 3 | | 3 | 1 | 2 | |
| 2 | | 3 | 3 | | 3 | |
| 3 | 4 | 12 | 16 | 2 | 14 | |
| 4 | 3 | 2 | 5 | | 5 | |
| 5 | | 5 | 5 | | 5 | |
| 6 | 8 | 8 | 16 | | 16 | |
| 7 | 15 | | - | - | - | - |
| 8 | 5 | | 5 | 4 | 1 | |
| 9 | 6 | 1 | 7 | | | 7 |
| 10 | 4 | 4 | 8 | | 8 | |
| 合計 | 48 | 35 | 68 | 7 | 54 | 7 |

【意見の区分】

- 1 基本方針全般に関わること
- 2 通学区域に関すること
- 3 学校規模に関すること
- 4 支援教育の推進に関すること
- 5 少人数学級に関すること
- 6 小中一貫教育の検討に関すること
- 7 複数の項目に関すること
- 8 表記方法に関すること
- 9 特定の学校に関すること
- 10 その他

【意見等の反映区分】

- 1 基本方針に反映（一部反映）する
- 2 今後の取組の参考とする
- 3 今後策定する実施計画の中で検討する

「個別の学校」→「特定の学校」

「実施計画で」→「今後策定する実施計画の中で」

7 提出された主な意見と市の考え方について

別紙のとおり

問い合わせ先
藤沢市教育委員会教育総務課
〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1
電話 0466-50-3556
FAX 0466-50-8424

「子どもたちの目線に立った表現へ」、
「市の理念があってもよい」という意見

| 意見の区分 | 主な意見の概要 | 市の考え方 | 意見等の反映区分 | (第4回検討委員会時) |
|----------------------|---|--|----------|--|
| 1 基本方針全般に関すること | <ul style="list-style-type: none"> 基本方針を検討する際には、是非、子供達の目線で考えて欲しい | <p>社会状況の変化に応じた子どもたちの新しい学びの環境は、子どもたちの目線で考えることが重要であると考えます。 ご意見のとおり、基本方針に「子どもたちの目線に立って」との文言を追記します。</p> | 1 | 子どもたちの目線で考えることは重要であると考えているため、基本方針に追記します。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> すべての子どもが余裕をもって楽しく学びのびのび成長していけるそんな教育環境を望みます この案には不安が残ります | <p>ご意見としてお受けし、今後の取組の参考にします。</p> | 2 | 意見としてお受けし、今後の取組の参考にします。 |
| 3 学校規模に関すること | <ul style="list-style-type: none"> 過大規模校解消のため、学校の新設をお願いしたい | <p>学校の新設については、今後、児童生徒数の減少が見込まれる中、新たな学校を新設することは難しいと考えています。 ただし、今後、過大規模校の近くで活用できる場所が確保できる場合は、一時的な対応手法の一つとして分校の設置も検討したいと考えています。</p> | 1 | 小規模校の統合については、学校規模だけでなく、諸条件を総合的に考慮して検討します。 学校の新設については、今後、児童生徒数の減少が見込まれる中、新たな学校を新設することは難しいと考えておりますが、過大規模校の近くで活用できる場所を確保できる場合につきましては、一時的な対応として分校の設置というものも検討できるものと考えています。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 小規模校、そのままがいい 皆がそれぞれにゆとりと安心を持って教育を受ける場づくりをお願いしたい 一律に「適正」を決めるのではなく、その地域の中で子ども達の成長にふさわしい環境をそれぞれの学校でつくっていくべきで規模の大小だけで考えるべきではないと思う | <p>小規模校の統合については、学校規模だけでなく、諸条件を総合的に考慮して検討します。 学校規模については、適切な教育環境の整備に向けて取り組んでいきます。</p> | 2 | 学校規模については、適切な教育環境の整備に向けて取り組んでまいります。 |
| 4 支援教育の推進に関すること | <ul style="list-style-type: none"> 今後の特別支援学級開設予定のスケジュールを示した方がよい 特別支援学級の開設年度及び開設予定校の表を示した方がよい 特別支援学級を開設する学校のこともよく考えて、小中学校の適正規模や適正配置を考えて欲しい | <p>令和4年度開設校までは決定していますが、令和5年度以降の開設校は決定していないため、記載することができません。特別支援学級の全校設置に向け、引き続き未設置校への設置に取り組んでいきます。</p> | 2 | 今後の設置予定が決まっていないため、記載することができません。未設置校への設置を踏まえて取り組んでまいります。 |
| 6 小中一貫教育の検討に関すること | <ul style="list-style-type: none"> 小学6年間で終了して新たな中学校生活に突入するのが望ましい 藤沢市に義務教育学校を設置してほしい 義務教育学校と小中一貫型小学校・中学校のメリットとデメリットを示してほしい 小中一貫教育の制度について、疑問を感じます | <p>小中一貫教育については、その導入の意義など、学校適正規模・適正配置の取組とは別の視点での検討が必要になると考えています。</p> | 2 | 小中一貫教育については、「基本方針（素案）」に、可能性の一つとして記載していますが、適正規模・適正配置の取組とは別の視点での検討が必要になると考えています。 |

| 意見の区分 | 主な意見の概要 | 市の考え方 | 意見等の反映区分 | (第4回検討委員会時) |
|----------------|---|--|----------|--|
| 8 | <ul style="list-style-type: none"> 各地区別資料に、隣接する小中学校間の距離を記載してほしい 「かながわ特別支援教育推進指針(仮称)」(素案)における「湘南地域」の範囲を示してほしい 「使用可能教室数」の項目の数字には、仮設校舎の教室数も含まれているのか示してほしい | ご意見のとおり、追記します。 | 1 | 意見のとおり、修正します。 |
| 表記方法に関する こと | 資料7や資料8、資料9、資料10、「4 学校別児童生徒数の推移」、「2 地区内の学校の状況 (1) 学級数の推移」のデータは、2040年(令和22年)まで示されています。このデータを2050年(令和32年)まで示してほしいです。 | 市政運営の考え方や方針、施策を位置付けた「藤沢市市政運営の総合指針2024」では、「2040年に向けた持続可能なまちづくりへの転換」を掲げており、この指針との整合を図るため、2040年までの計画としています。 | 2 | 「藤沢市市政運営の総合指針2024」が「2040年に向けた持続可能なまちづくりへの転換」を掲げていることから、2040年までを一区切りとしています。 |
| 9 | <ul style="list-style-type: none"> 通学区域を変更してほしい(同様の意見、複数あり) このあたりの学区の見直し、小学校選択を検討して頂きたい 通学路に石塚が多く危険であるため、早急に検討していただきたい。 など 藤沢市内にはマンモス校：辻堂小、鶴洋小があり、まずこれを解決してほしい | 特定の学校に関する課題であるため、実施計画等の中で検討します。過大規模校の解消は、喫緊の課題であり、当該2校については、本取組と並行し対応していきます。 | 3 | 個別の学校に関する内容であるため、実施計画等で検討します。 |
| 10 その他 | <ul style="list-style-type: none"> 計画を中止して頂きたい まだ自分の意見の言えない子どもたちの事を第一に考えていただきたい 藤沢市は他市に比べて人口が増えているのに小・中学校を統合するとかいうのはおかしい | 基本方針に関することではないため、ご意見としてお受けし、今後の取組の参考にします。 | 2 | その他、基本方針に関することではないため、意見としてお受けし、今後の取組の参考にします。 |

【意見の区分】

- 1 基本方針全般に関わること
- 2 通学区域に関すること
- 3 学校規模に関すること
- 4 支援教育の推進に関すること
- 5 少人数学級に関すること
- 6 小中一貫教育の検討に関すること
- 7 複数の項目に関すること
- 8 表記方法に関すること
- 9 特定の学校に関すること
- 10 その他

【意見等の反映区分】

- 1 基本方針に反映(一部反映)する
- 2 ご意見としてお受けし、今後の取組の参考とする
- 3 今後策定する実施計画の中で検討する